

# 長崎商 3回戦へ

ソフトボール女子

【ソフトボール女子2回戦、笠田一長崎商】  
2試合連続自責点0で完投した長崎商の水本  
=佐賀市健康運動センターグラウンド



全国高校

選抜大会

ソフトボール

▽女子2回戦  
長崎商 3-1 笠田  
(和歌山)

全国高校選抜大会は17日、各地でソフトボール、相撲の2競技が行われ、県勢はソフトボール2回戦に臨んだ女子の長崎商が笠田(和歌山)を3-1で下して、初の3回戦に進んだ。相撲個人100kg級の中濱恭佑(諫早農)は準優勝を果たした。  
相撲団体の諫早農は決勝トーナメント1回戦で、優勝した鳥取城北に0-3で敗れた。18日は東京・あきる野市と佐賀市でソフトボールを実施する。

(成績は団体決勝と本県関係)

## 攻守両面に粘り強さ 長崎商

○ソフトボール女子の長崎商が7度目の出場で初めて3回戦に進出。攻守両面で粘り強さを発揮し、笠田(和歌山)に3-1で競り勝った。新たな歴史を刻んだ主将の山下は、厳しい戦いだったが、勝ててうれしい。しっかりとつないで3点取れたのが大きかった」と声を弾ませた。

打線はボールを見極めて9四死球を得た。三回に連続押し出しで2点を先行すると、四回は先頭の原が四球を選び、続く浦越の適時二塁打で加点した。守っては1回戦で完封した水本が被安打3自責点0で完投。失策絡みで得点圏に走者を背負った四回は暴投で1失点したが、焦らずに

後続を断った。五回以降も相手打線を寄せ付けなかった。8強入りが懸かる3回戦は3連覇を狙う創志学園(岡山)とぶつかる。山下は「もっと厳しい戦いになる。今まで練習してきたことをしっかり出して、食らいついていく」と気を引き締めていた。

(中島崇雄)